

社会実験「かどまパークキッズチャレンジ」について

門真市パークイノベーション計画の社会実験として、子どもが求める公園の環境や利用ニーズを探るとともに、公園の楽しみ方を子どもの発想で考える参加型プロジェクト「かどまパークキッズチャレンジ」を実施し、参加者の意見や結果を計画の参考とする。

子どもが求める公園の環境やニーズを探る 出張授業、キャリア教育イベント

東小学校での出張授業（10月21日）

- ・東小学校5年生の総合学習で、東小学校区を対象とした「かどまパークイノベーションゲーム」を実施



子育て支援施設子ども LOBBYでのキャリア教育イベントの実施（11月14日）

- ・子ども LOBBYのキャリア教育イベントとして、公園模型づくりを通じて、子どもが求める公園の環境や利用のニーズをさぐる体験イベントを実施



社会実験

「かどまパークキッズチャレンジ」

目的

- ・子どもが求める公園環境や利用ニーズを探る
- ・多様な公園の楽しみ方を模索する
- ・子ども目線で公園を使いこなす可能性を考える

内容

子ども園長を募集し、弁天池公園を楽しむイベントや場所づくりなどの企画を考え、令和4年3月に実施する。

